



そねはじめ

日本共産党
前都議会議員・都議予定候補

議席奪還めざして3年半 ひたすらに都民のくらし守って

そねはじめさんを何としても都議会に

そねさんは、日本共産党北地区員会の震災復興支援の責任者として、のべ13回の石巻市へのボランティア活動の先頭に立ち信頼を集めました。私はそねさんから、苦難に直面している人たちに寄り添うやさしさ、リーダーシップを学びました。そねさんを必ず再び都議会に送るために、私も全力をつくします。



東京12区青年部長
池内さおり

願い実現へ、抜群の実績と行動力

北社保
病院



地域医療拡充に国立王子病院の時代から一貫して運動（86年2月の住民集会）

原発ゼロ



原発ゼロをもとめ官邸前抗議行動に参加（7月6日）

放射線測定



北区議団とともに区内の児童遊園で測定

日本共産党北地区委員会は上記のお知らせを發表しました。

新しい北区 2013年1・2月号外

発行/新しい北区社（北区岸町1-12-24-105）1971年第三種郵便物認可

熱い論戦

都政の焦点で
歴代知事を追及

臨海開発問題
福祉切り捨て
米軍基地問題
教育破壊
ワンダーサイト
五輪招致
失業者対策
築地市場移転
新銀行東京
環境問題……

そねはじめ
プロフィール

●1952年室蘭市生まれ●都立小石川高校、北大理学部卒。新日曹化工勤務。日本民主青年同盟専従を経て北区議2期、都議4期●都議会では党都議団政調委員長として常に論戦の先頭に●党都委員、北地区副委員長●趣味は切り絵・児童文学。家族は妻と娘二人。



賢治の詩に登場する少年剣舞の姿（切り絵・そねはじめ）

いのちを守りぬく議席を

—福祉・安全・平和都市東京をつくります



私はこの3年半、議席奪還を誓って草の根のたたかいを積み重ねてきました。自民党・公明党の政権になっても、くらしや経済が良くなる展望は見えてきません。こんな時、韓国の国家予算にも匹敵する財政力をもつ東京都政が、その力をどう生かすかが問われます。

ワンマン知事と民主・自民・公明など各党の賛成で、福祉や教育の切り捨て、税金のムダ使いを続けてきた都政を、いまこそ「都民が主人公」の都政に切りかえる必要があります。

自民・公明・民主の各党にきっぱりと審判をくだし、強力な日本共産党議員団の一員として働かせてください。必ずみなさんの期待にこたえます。

ムダ使い
ストップ

公共事業予算は住宅・介護・防災重点に



1メートル1億円の外郭環状線工事

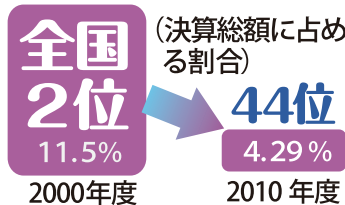
保険料
値下げ

都の財政力生かせば介護・医療保険料は下げられる

民主・自民・公明がすすめた福祉・医療バツサリの都政

高齢者福祉費

「何が贅沢と言え
ば、まず福祉」と
予算カット



9年間で
都立病院 16病院⇒8病院に

- 廃止 ● 母子保健院
八王子小児病院
清瀬小児病院
梅ヶ丘病院
- 公社化 ● 大久保病院
荏原病院
多摩北部医療センター
豊島病院
- 地方独法化 ● 健康長寿医療センター

失われていく
都民の財産
都立病院

残り8病院も独立法人化へ

前都議会議員
都議予定候補

そねはじめ

子育て
若者応援

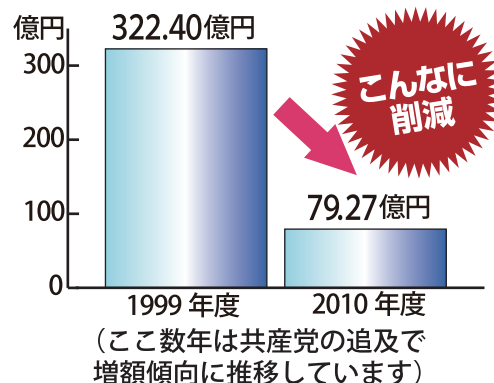
30人学級
高校授業無償化
返済不要の奨学金
正規就職・職業訓練・研修を

憲法をまもる議席を

安倍内閣のもとで、自・公と「維新」「みんな」による改憲連合がつくられつつあります。「9条が危ない」「憲法を守り生かす政治こそ」—多くの方々が生かす政治を求めています。都議会で一貫して憲法擁護の論戦を行ってきた、そね前都議。いまこそ都議会で憲法をまもる議席が必要です。

特養ホーム関連予算

特養関係+老健



消費税増税ストップ、即時原発ゼロ・自然エネルギーへの転換へ。憲法をまもり東京から国を動かします